

事務事業評価シート

評価年度	平成29年度	対象事業年度	平成28年度
------	--------	--------	--------

所属・担当者氏名	企画政策部 企画広報課 企画政策グループ	評価責任者 (担当課長)	企画広報課長 増田 広康
----------	----------------------	-----------------	--------------

1. 事務事業の種類

① 事務事業の名称	市マスコットキャラクターみくちゃんの活動		② 整理番号	03010503-001
③ 第4次総合計画の施策の体系	章	元気にぎわいのまちづくり		
	節	特性を生かした地域づくり		
	項	地域産業・資源を生かした観光・交流の推進		
	号	PR活動の充実・強化		
④ 関連する個別計画			⑥ 事務の種類	自治事務
⑤ 根拠法令・条例等	大和高田市マスコットキャラクター使用取扱要綱			

2. 事務事業の概要

① 目的 (何のために)	・市の魅力を発信する。 ・市のイメージアップを図る。
② 対象 (誰・何を対象として)	全ての人
③ 手段 (どのようなやり方で)	・市内のイベントに参加(年間54回)、市外・県外のイベントに参加(年間48回) ・ホームページを活用した情報発信 ・マスコミを活用した情報発信 ・グッズ作成及び販売 ・イベント開催
④ 成果 (どのような効果を得ようとしているのか)	・ホームページのアクセス件数を伸ばし、情報発信の拡大を図る。 ・PR活動により、市や「みくちゃん」の知名度の向上を図る。 ・グッズの売上を伸ばし、PRの拡大を図る。 ・イベントを開催し、誘客を図ることで地域の活性化につなげる。

3. 投入された年間総事業費及び人件費の推移

※概算人件費は「人件費計算シート」による

(単位：千円、人)

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度
① 直接事業費	3,246		8,805		9,322		12,199		(予算)
② 概算人件費	(0.04)	7,899	(0.04)	7,065	(0.04)	7,505	(0.04)	9,100	
一般職員(職員数)	(0.03)	6,919	(0.03)	6,085	(0.03)	6,525	(0.03)	6,754	
嘱託職員(職員数)	(0.01)	980	(0.01)	980	(0.01)	980	(0.01)	2,346	
臨時職員(職員数)									
③ 合 計(① + ②)	11,145		15,870		16,827		21,299		0
④ 特定財源 (国・県支出金、市債など)									
⑤ 一般財源(③ - ④)	11,145		15,870		16,827		21,299		0

4. 評価指標

種類	指 標 名	指標の算出方法等	実 績 値			
			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
活動指標	① イベント出動回数	年間出動回数	79 回	101 回	102 回	103 回
	② ホームページ更新回数	年間更新回数	89 回	106 回	107 回	111 回
成果指標	① イベント来場者数	来場者数	－	15,000	15,000	15,000
	② グッズ売払収入	年間売上額	384,300 円	987,765 円	996,765 円	1,202,238 円
効率指標	① ホームページアクセス件数	年間アクセス件数	4,491 件	7,112 件	7,151 件	7,160 件
	②					

5. 項目別評価

評 価 の 視 点	3段階 評 価	評 価 の 根 拠
①妥当性 (目的及び市の関与は妥当ですか)	A	市のマスコットキャラクターである「みくちゃん」をツールとし、市の魅力を発信するための取組を市が主体となり進めていくことは妥当である。
②有効性 (成果は向上していますか、向上していない場合向上のために改善の余地はありますか)	A	イベントやメディアへの露出が増えることでホームページへのアクセス件数やグッズの売払収入の増加につながっているため、活動の強化による成果は上がっていると考えられる。
③効率性 (コスト・受益者負担は適切ですか、不適切な場合改善の余地はありますか)	B	補助金の獲得や官民連携による取組の検討を継続して行う必要があると考えられる。

6. 今後の方向性 A 現状のまま継続、B 見直し（重点化、縮小、統合など）のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判 定	具体的な改善・見直しの内容（「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。）
A	☐ 人件費の重点化 ☐ 予算の重点化 ☐ 事業の縮小 ☐ 事業の統合 ☐ 実施内容の変更 ☐ その他

7. 2次評価 A 現状のまま継続、B 見直し（重点化、縮小、統合など）のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判 定	具体的な改善内容・改善計画（「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。）